

令和5年度 旭区運営方針(素案) 概要版

令和4年度第2回旭区区政会議資料



旭区マスコットキャラクター
「しょうぶちゃん」

大阪市旭区役所

1

旭区がめざすこと

**「安心して住み続けられるあたたかいまち 旭区」
の実現**

旭区役割

**「安心して子育てできるまち」「やさしさあふれるまち」
「活力あるまち」「安全に暮らせるまち」の実現に向けて、
「ニア・イズ・ベター」に基づく施策・事業を展開するとともに、
ムダを徹底的に排除した効率的・効果的な行政運営に取り組む。**

2

重点的に取り組む主な経営課題

経営課題1

子育て・教育支援等の一層の充実
 (「旭区将来ビジョン2027」Ⅰ 安心して子育てできるまち)

【1-1】子育て支援の充実

- ・【1-1-1】「重大虐待ゼロ」をめざす取組
- ・【1-1-2】保健・育児に関する家庭支援の推進
- ・【1-1-3】子育て支援・相談機能の充実

【1-2】子どもへの教育支援等

- ・【1-2-1】小学生の学力、体力・運動能力等向上支援
- ・【1-2-2】中学生の基礎学力・体力向上支援
- ・【1-2-3】中学生・高校生の社会的自立に向けた支援

経営課題2

区民一人ひとりの生活に寄り添った福祉・健康施策の推進
 (「旭区将来ビジョン2027」Ⅱ やさしさあふれるまち)

【2-1】人生百年時代の健康づくり

- ・【2-1-1】健康寿命を延ばす取組

【2-2】誰もが暮らしやすいまちづくり

- ・【2-2-1】誰もが活躍できる仕組みづくりの推進
- ・【2-2-2】誰もが安心して暮らせる仕組みづくりの推進
- ・【2-2-3】「あさひあったかバス」(旭区福祉バス)の運行支援

3

重点的に取り組む主な経営課題

経営課題3

地域コミュニティの活性化とまちの魅力の向上
 (「旭区将来ビジョン2027」Ⅲ 活力あるまち)

【3-1】地域コミュニティの活性化促進

- ・【3-1-1】地域活動協議会による自律的な地域運営の促進
- ・【3-1-2】スポーツ・文化等によるコミュニティの育成
- ・【3-1-3】生涯学習の推進
- ・【3-1-4】人権施策の推進

【3-2】地域資源を活用したまちの魅力づくり

- ・【3-2-1】まちの魅力を高める取組

経営課題4

地域防災力・地域防犯力の強化
 (「旭区将来ビジョン2027」Ⅳ 安全に暮らせるまち)

【4-1】地域コミュニティの強さを活かした自助・共助によるまちづくり

- ・【4-1-1】地域防災・減災力の強化

【4-2】地域防犯力の強化

- ・【4-2-1】防犯・交通安全の対策

4

経営課題1 子育て・教育支援等の一層の充実

担当：
保健子育て課

【1-1】子育て支援の充実



【1-1-1】「重大虐待ゼロ」をめざす取組

【予算額9,389千円】

- 子どもの虐待リスクの解消及び個別案件に対応するために要保護児童対策地域協議会実務者会議を月例開催する。
- 重大な児童虐待ゼロに向け、アウトリーチを基本としたあさひ子育て見守り事業を実施する。
- 「あさひ子育て包括支援システム」を確立するために次の取組を継続発展させて行く。
 - ①区内子育て支援機関による「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)会議」を年3回開催する。
 - ②ウェブ上での日常的な団体間のネットワークを強化するICTを活用した「キッズネットⅡステージ」(キッズネットセカンドステージ)を推進する。
 - ③情報共有やアプローチ、コミュニケーションのツールとなるキッズカードを母子手帳とともに配布し、利用を促進する。
 - ④大阪旭こども病院、旭区社会福祉協議会との間で締結した「子育て地域包括連携協定」に基づく取組を進めていく。



5

経営課題1 子育て・教育支援等の一層の充実

担当：
保健子育て課

【1-1】子育て支援の充実



【1-1-2】保健・育児に関する家庭支援の推進

【予算額4,857千円】

- 地区担当保健師を軸にした妊娠期から家庭支援を推進し、ポピュレーションアプローチとしての妊婦健診、新生児訪問、乳幼児健診等を通じ、乳幼児とその保護者の心身の健康の保持等について相談支援機能を強化する。(大阪市版ネウボラ)
- 発達障がい等の早期の気づきによる早期支援にかかる事業の強化
乳幼児健診、赤ちゃん広場、発達相談等の他、乳幼児が集まる場での相談、電話や来所での常設健康相談等、あらゆる機会でも臨床心理士が保健師と連携し、さらに「子育て包括連携協定」に基づいて大阪旭こども病院との連携を強化するなど発達障がい等の相談支援を行う。
- あさひプレパママレッスン(男性の育児参加の促進等)を休日に開催する。
- 授乳をはじめ、妊娠、分娩の不安や悩み、家族計画等に関する助産師による相談機会として、授乳ケア・育児相談事業を実施する。
- 生後1歳になるまでの育児不安がある家庭に対して、産後ケアや助産師による専門的家庭訪問を実施する。



6

経営課題1 子育て・教育支援等の一層の充実

担当：
保健子育て課

【1-1】子育て支援の充実



【1-1-3】子育て支援・相談機能の充実

【予算額3,397千円】

- ・ 子育て中のお母さんの負担軽減やストレス解消などの各種講座を開催する。
①ベビープログラム②ノーバディーズパーフェクトプログラム③お母さんのほっとタイム
- ・ 家庭児童相談員による発達障がいに関する相談支援事業や発達障がいに関して保護者の理解を深めるためのワークショップ「ペアレントトレーニング」を実施する。
- ・ 保育士等による子育て相談支援機能を充実する。
①地域サロンや乳幼児健診、窓口での子育て相談②子育て相談メール③子育て応援LINE
- ・ 区役所の支援事業等、保育、幼稚園、こども子育てプラザ、つどいの広場などの子育て機関の情報及び子育て支援や事業、イベント等についての広報を広報紙・子育て応援LINE・季刊子育て情報誌を活用した広報活動により、育児の孤立化を防ぐ。
- ・ 子どもを育てる環境も準備もないまま出産するなど、多くの支援を要する若年家庭の子育ての現状や課題に対し、中学生の頃から命の大切さと子どもを産み育てることの重大さを伝えるために子育てに関する啓発を各中学校において実施する。
- ・ こどもの居場所づくりを進めるために「旭区こども食堂ネットワーク会議」を通じて、各地区で開催されているこども食堂の運営主体に対して、資材提供・ファンド等の情報共有や教材配付、ボランティアスタッフの派遣などの支援を行う中でネットワークを強化する。



7

経営課題1 子育て・教育支援等の一層の充実

担当：
企画課

【1-2】子どもへの教育支援等



【1-2-1】小学生の学力、体力・運動能力等向上支援

【予算額5,060千円】

- ・ 学力アップアシスト事業
放課後の空き教室を活用して、指導員による学習習慣の定着、つまづきの解消および学力向上をめざす。
- ・ 児童の運動能力等向上サポート事業
走り方、跳び方、投げ方等や運動を楽しむための専門的な技術を持つインストラクターによる授業を実施し、児童の体力および運動能力及び教員の指導力向上をめざす。
- ・ プログラミング体験学習
小学校6年生の理科で、プログラミングの専門的な経験・技術を持つ区内の大学教員による授業の実施や、学習教材の支援等を行い、プログラミングへの興味や関心を高め、理解を深め、児童の学力向上及び教員の指導力向上をめざす。



8

経営課題1 子育て・教育支援等の一層の充実

担当：
企画課

【1-2】子どもへの教育支援等



【1-2-2】中学生の基礎学力・体力向上支援

【予算額4,186千円】

・旭ベーシックサポート事業

放課後の空き教室を活用して、支援員による宿題・復習サポートを実施し、自主学習習慣を定着させるとともに、基礎学力の向上を図る。

・旭塾

塾代助成制度を活用した民間事業者との協定事業

・体力アップサポート事業

中学校に、専門的な経験・技術を持つダンスのインストラクターを派遣し、スポーツに対する興味、関心、意欲を高め、楽しんで運動する機会を提供する。

・プログラミング体験学習

中学校3年生の技術でプログラミングの専門的な経験・技術を持つ区内の大学教員による授業の実施や、学習教材の支援等を行い、プログラミングへの興味や関心を高め、理解を深め、生徒の学力向上及び教員の指導力向上をめざす。



9

経営課題1 子育て・教育支援等の一層の充実

担当：
生活支援課

【1-2】子どもへの教育支援等



【1-2-3】中学生・高校生の社会的自立に向けた支援

【予算額6,870千円】

- ・ 経済的な要因等による生活環境の問題により、学習環境や生活習慣が十分でない中高生に対して、安心できる環境(居場所)において知識や教養、生活力を身につけ、自らの選択によって進学等ができるよう、個々の実情に合わせた支援計画を策定し、相談支援および学習支援・生活自立支援を行う。
- ・ 基礎学力向上のために学習支援を学年別に、集団及び個別で実施する。
- ・ 食育として日常的な自炊する力をつけるための調理実習と、参加型・ワークショップ形式のプログラムを開催し、知識や教養、生活力を身につけることをめざす。
- ・ 他分野で活躍する職業人と接する機会を提供し、働く現場の雰囲気を感じることで情緒面の成長を促し、将来を生き抜く力を備え、自立した社会人の育成をめざす。
- ・ 学校生活の悩みや家庭内の悩みについて、継続的に相談できる環境を整える。また参加者が落ち着いてリフレッシュしたり、参加者同士が交流できる居場所を提供する。



10